中国伝統美術と現代アートの交差点

宋連民

1961年生まれ。中央工芸美術学院（現在は清華大学美術学院）を卒業し、その後も同学院で教鞭を執る。2022年の冬季オリンピックのメディアセンターに唯一招待されたアーティスト。その作品「冬奥之歌（冬季オリンピックの歌）」、「粉豹（ピンクパンサ）」シリーズ独自の視覚記号として広く受け入れられ、時代を代表する作家として評価されている。

【日程】2023年11月7日（火）

・午前10:00～12:00（事前申込制 定員20名）
　ワークショップ《筆・宣紙と現代アート》
　　※右のQRコードからお申し込みください

・午後14:00～17:00（事前申込不要）
　講演《中国伝統美術と現代アートの交差点》

【会場】早稲田大学小野記念講堂

【使用言語】日本語

【対象】学生・教員・一般

https://forms.gle/cy8G8zhmXBRx5mvz5

※お問い合わせは楊達（youtatu2@gmail.com）まで

主催：早稲田大学総合人文科学研究センター研究部門「東アジアの人文知」

共催：早稲田大学国際部国際課